

## 平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

実施年月日(曜)	平成 29 年 12月 14日 ( 木 )						
授業時間(時限)	10時 45分 ~ 11時 40分 ( 3 時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	2 学年・地歴公民科(現代社会・世界史)						
授業者名	山野井 亮秀						
形態	初任研・中堅研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・ <u>その他</u> ( NIE ) (○をつける)						
授業公開対象者	「すべての教室へ新聞を」実施校、長野県NIE研究指定校 新聞販売店関係者、各新聞社販売担当者、長野県NIE推進協議会委員						
授業参観者数	校内		校外			その他 ( )	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	5人	人	人	人	人	6人	
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	どのように新聞を活用したかという点を明確にすること。						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	11時 50分 ~ 12時 30分 長野県NIE推進協議会、新聞販売店関係者が6名参加。「実際にどのような形で新聞が活用されているのかが理解できて良かった」「生徒が、新聞などを活用してエビデンスを明らかにしながら自分の主張をしていた」「他者の意見をしっかりと受け止め、それに関してどう思ったのかを考える時間があると良かった」						
成果と課題	数多くの新聞記事を配付し、自らが望むワークスタイルについて主体的な考察ができた。また他者の意見を聞くことや、海外の労働環境のことを知ることによって、多角的な視野を意識させることができた。一方、時間の関係で、資料の読み込みや感想記入の時間が不足していた。						